

サンクチュアリセンターニュース vol.77



ハクチョウ初認！

10月6日、登米市迫町新田の水田に、コハクチョウ6羽の初飛来を確認しました。コハクチョウの飛来は昨年より2日遅い飛来となりました。

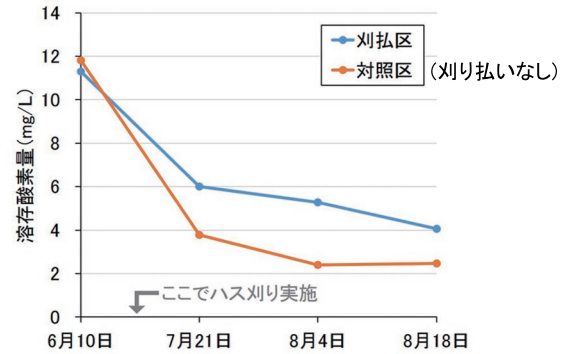
平成28年11月号

調査・研究

ハス刈りの酸欠改善の効果

現在、伊豆沼ではハスの過剰繁茂で水中の酸欠が問題となっているため、刈り払いによる酸欠改善の効果を検証する試験が行われています。沼の中央部に帯状の試験区(刈払区)を設定し、特殊な機械を船に取り付けて区内のハスを一掃しました。それに加えて、刈り払い実施前と実施後に、水中に溶け込んでいる酸素の量(溶存酸素量)を区内の複数の地点で観測しました。溶存酸素量は、ハスを刈り払わなかった他所の区域(対照区)も同様に観測し、刈払区と比較しました。その結果が右の図です。刈り払いを行う前である6月10日はまだハスの葉が疎らな時期で、両調査区とも溶存酸素量は高い値を示しています。その後、次々と葉が増えていくにつれ、溶存酸素量は減少しました。その間、刈払区では刈り払いを行いました。ハスの葉がひしめく区外の影響を受けて対照区と同様に溶存酸素量は減りましたが、しかしそれでも、刈り払い直後の7月21日時点で刈払区の溶存酸素量は対照区を上まわり、以降もより高い値を維持しました。こうして、ハスの刈り払いは沼の酸欠改善に効果的であることが実証されました。

ハス刈り実施前後の溶存酸素量の変化



伊豆沼・内沼を食べよう！

第三食目

タニシの炒め煮

調理行程

1. 殻を洗い、2日間水を換えながら泥抜きしたタニシを煮る。
沸騰した後5分は煮続ける。
2. 殻から身を取り出す。
殻の巻いている方向に沿って身を引っ張り出すと上手く出来ることもある。
しかし、大抵失敗するので、殻を割って中身を取り出すのもいい。
3. 水気がなくなるまでよく炒める。
油を多めに使うことで、稚貝をカラッとした触感に仕上げることが出来る。
4. 酒、醤油、砂糖を加え、それらが馴染むまでよく炒めたら、
最後にゴマ油を回し入れ完成。



* 調理の際は、必ず火を通して下さい。

豊田合成東日本(株)の皆さんが、伊豆沼で保全活動に取り組みました！

ラムサール湿地、伊豆沼・内沼では企業による社会貢献活動(CSR活動)も行われています。10月16日の日曜日、栗原市高清水にある豊田合成東日本(株)の社員やその家族100名の方々が、伊豆沼・内沼に訪れ、環境学習と保全活動に取り組みました。活動メニューの一つはヨシ刈り。ヨシを適切に刈払って、沼の荒地化を防いだり、希少な植物の生息地を守る活動です。参加者の方々は、素晴らしい秋晴れの空の下、手鎌を使って次々とヨシを束ねていきました。沼の保全活動では、人手不足が大きな課題です。ご参加頂きました皆さま方に感謝申し上げます。



魚についての学習会



ヨシ刈り

特定非営利活動法人

「シャローム」のみなさんが来館しました！

放射能からの保養プログラムの一環で、福島県内在住の子供たちがセンターを訪れました。外遊びなど野外活動の機会が減っているとのことで、講話のあと、センターの中を楽しそうに見て回っていました。

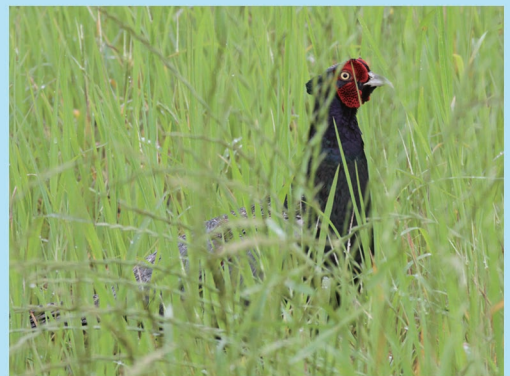


展示物の水槽を見学

伊豆沼・内沼生き物図鑑

キジ *Phasianus colchicus*

日本の国鳥。伊豆沼周辺の田んぼでもお馴染みの鳥です。オスは真っ赤な顔と剣のように長い尾が目立ちます。一方、メスは全身が茶色で、オスとは対照的に地味な姿をしています。昔話「桃太郎」に登場するキジはきびだんごをもらって食べたそうですが、実際には植物の種子や葉、昆虫やミミズなどをついばみます。人にはわからない地震の初期微動を感じられるため、人よりも数秒早く地震を察知することができます。キジが突然あちこちで鳴き出したら、地震の予兆かもしれません。



オス



メス

〈事務局〉

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2

(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

ホームページ: <http://izunuma.org>

Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217

E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp